

2010年1月

## 平成22年度(社)日本地すべり学会総会およびシンポジウム 「地すべり災害発生時の迅速な対応」開催予定のご案内

(社)日本地すべり学会 事業計画部

下記のとおり、平成22年度(社)日本地すべり学会総会およびシンポジウムの開催を予定しております。プログラム等の詳細につきましては、次号にてお知らせいたします。会員各位におかれましては、多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

【開催日程】：平成22年5月14日(金)10:00-17:00(予定)

(総会終了後、引き続きシンポジウム、その後に意見交換会を開催します)

【会場】：総会・シンポジウム・意見交換会：学術総合センター・2F中会議場

〒110-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

Tel:03-4212-6321

(東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線「神保町駅」下車 A8出口 徒歩3分)

(東京メトロ東西線「竹橋駅」下車 1b出口 徒歩4分)

シンポジウムテーマ：「地すべり災害発生時の迅速な対応」

近年、局地的な豪雨や大規模地震等により、地すべり災害の発生する頻度が高くなっています。地すべり災害現場においては、災害による被害を最小限に食い止めるため、迅速な対応が必要とされます。その際、地すべり移動土塊の今後の挙動、斜面の危険度、応急工事の可能性からその後の対策等にまで踏み込んで考える必要があります。そこでは、既往の地すべりに関する知見に加えて、多分に経験的な判断も必要とされます。

そこで、地すべり災害発生直後からの対応において重要となる視点、また判断材料としての計測手法などの観点から、地すべり災害の発生直後からの対応のあり方について議論を行います。

具体的には、以下の項目について議論を進める予定です。

・地すべり災害発生直後の対応(現地調査及びリモートセンシングによる災害データの収集事例)

・地すべり災害発生時の動態観測事例及び応急対策事例

本シンポジウムでは、総合討論において上記項目について話題提供講演を予定するとともに、会場からのコメント参加を広く募集致します。コメントを希望される方は、平成22年4月10日までに学会事務局までご連絡をお願いします。

以上